

# SU SU ME ✨

想いが未来をつくる

Wishes will come true!



日本大学中学校

# コース紹介

特別な3年間を過ごす! 魅力に溢れた2つのコース

## GL グローバルリーダーズコース

グローバル・キャリア・課外講座等の必修プログラムを通して、高みを目指す「フルコース型」。高大連携教育として、学部訪問を行う機会も多い。

## NS Nスタンダードコース

グローバル・キャリア・課外講座等のプログラムを各自のニーズに応じて選択・オプション化することで高みを目指す「アラカルト型」。

### 研修

#### 1年生

国内語学研修 ブリティッシュヒルズ 8月下旬・2泊3日/約65,000円



シンガポール海外研修 10月・5日間/約190,000円

2年生 国内研修(広島・山口方面) 10月・5日間/約96,000円

アメリカ/オーストラリア/ニュージーランド語学研修 10~11月・15日間/約650,000~700,000円

3年生 台湾海外研修 10月・5日間/約170,000円



※ オプション(諸経費除く)

### 高校への接続

総合進学クラス

希望者全員推薦

特別進学クラス

一定の基準を満たす者

スーパーグローバルクラス

希望者全員推薦  
※個別面談あり

一定の基準を満たす者

● 週 35 時間授業  
(うち1時間はベルリッツプログラム)

授業時間数

● 週 34 時間授業

● 全員受講

ベルリッツによる  
英語力向上  
プログラム

● 希望者対象  
(放課後実施)

● 中1は必須  
中2・中3は希望者対象

スタディールーム

● 希望者対象

# 人間力を高める 体験型キャリア教育プログラム



世界に羽ばたく「確かな力」を身につける

## ICT教育



- 生徒1人ひとりにタブレット端末を貸与  
自己管理で家庭学習や課題提出においても利用できる
  - 全教室に電子黒板を設置  
発表、プレゼンテーションなど、アウトプットの機会を増やす
- ※詳細は6~8ページをご覧ください。

## 英語教育



- ネイティブスピーカーによる少人数制英会話授業
- イングリッシュラウンジを開設  
ネイティブスピーカーが常駐し気軽に英会話ができる環境がある、放課後、出入り自由(無料)
- 希望者を対象に英会話特別講座を開講  
ネイティブスピーカーから英会話が学べる
- ベルリッツによる課外授業を実施  
ベルリッツメソッドに基づいて実践的な英語力を身につける、費用約20,000~30,000円/年、NS希望制(GLは全員)
- 海外研修  
希望者、7月下旬~8月中旬約3週間、オーストラリア・ヌーサ、語学学校、費用約700,000円

## 資格検定



- 英語検定・漢字検定を受験(任意)  
英語検定目標級: 2年生 3級, 3年生 準2級
- 多数の検定を全員が受験  
GTEC, ことわざ検定, RST(リーディングスキルテスト), ニュース検定, 防災検定など

## 体験型学習



- 日本文化アイデンティティー教育  
落語鑑賞教室, 歌舞伎鑑賞教室, 大相撲観戦など
- 情操教育  
美術館, 博物館の見学など
- グローバル教育  
UNICEF, JICAの見学など
- 職業観育成  
フジテレビ番組制作体験など
- 日本大学16学部との中高大連携  
各学部を訪問し, 大学の専門設備や最先端の教育・研究に触れることで, 常に次のステージを意識し, 学習に対する意欲や, 進路に対する意識を高める

## 思考力・判断力・表現力の育成



- 考える力・問題解決力の向上  
グループワーキング, プレゼンテーション, ディベート, 英語での発表など
- アクティブラーニング型授業  
主体的に考え行動する力を育てる
- 学研「クリティカルシンキング」  
論理的思考力を養う

## スタディールーム



- 様々なサポートの整った自習室  
講師・大学生チューターが常駐し, 生徒の自学自習をサポート
- e-ラーニングの利用権の付与  
単元の確認, 発展学習, 学びなおし, 映像授業などのコンテンツを自宅でも利用可能
- 放課後~19時まで利用可能  
入退室自由, 部活動後にも利用可能
- 利用料: 1か月あたり/4,000円(税抜)

※記載されている情報は過年度実績および予定のため, 変更になる場合があります。

次のステージが意識できる!



# 大学体験レポート

日本大学は全16学部 87学科 我が国最大規模の総合大学です

法学部	文学部	経済学部	商学部	芸術学部	国際関係学部
危機管理学部	スポーツ科学部	理工学部	生産工学部	工学部	医学部
歯学部	松戸歯学部	生物資源科学部	薬学部		

## 生物資源科学部

生物資源の生産と利用、環境の保全、生命科学を追究

神奈川県藤沢市

目指す職業

獣医  
森林保護官  
食品メーカー勤務  
など



生物資源科学部には東京ドーム12個分の広大なキャンパスに様々な研究施設・農場やバラ園などもあります。



生命化学科

「役に立つ植物のはなし(蚊取り線香を作ろう)」を受講

地球上に植物があることの意義を説明してもらいました。除虫菊の効果について実験をしました。蚊取り線香を作って、除虫菊の効果を確認するなんてここでしかできないと思いました。また、有効成分が蚊取り線香の先端より数mm手前のところから出ていることに驚きました。



生命農学科

「植物のミクロの形を観察しよう」を受講

ダイズの種子の構造・頂端分裂組織の内部構造・ユリの花のつくり・バラの花のつくり・キクの花の構造を観察し、タブレット端末で写真を撮りました。一人2台の違う種類の顕微鏡を使うことに驚きました。植物のミクロの形を観察することができて、楽しかったです。



国際地域開発学科

「くらべてみよう。日本のおコメ、熱帯のおコメ」を受講

生産量や輸出量、形などの観点から日本の米と世界の米を比べました。ノギスという測定器で、米の長さや幅を測り、長さ÷幅で長幅比というものを出したことがとても印象に残っています。また、イネは同じ起源なのに、国ごとに粘り気や長さが全く違っていったことにびっくりしました。



## 国際関係学部

国際社会で活かせる実践的な問題解決力と世界で協働できる高度な語学力及び異文化理解力を養成

静岡県三島市

国際総合政策学科・国際教養学科

「アメリカ・ニューヨーク州立ストーニーブルック大学からの留学生との交流会 ~日本の文化を英語で伝える~」を受講

アメリカからの留学生に対して、日本の文化を英語で自分なりに伝えてコミュニケーションを図りました。

話すのは少し緊張しましたが、「通じる」ことの楽しさを実感しました。自分が言いたいことをジェスチャーなどで相手に伝えるのがとても難しかったです。単語を並べるだけでも言いたいことは何となく通じましたが、流暢な英語でコミュニケーションがとれるようになったら、私の世界がどんどん広がっていくと思いました。



目指す職業

外交官  
国際機関職員  
旅行プランナー  
など



## 理工学部

魅力ある教育・研究環境で個性と特色ある技術者を育成

千葉県船橋市

海洋建築工学科

「ニッポンの海について」を受講

学科についての説明と、日本でも数少ない実際に波を起こさせる機械を見せていただきました。海上に滑走路を作ると、その下が影になり、生物が育たなくなりそうですが、海藻は育ち、暗くなった分、魚がたくさん集まることに興味がありました。



精密機械工学科

「ロボット体験授業」を受講

コンピュータを使って、ロボットを動かす実験をしました。ある先生が脳波で車椅子を動かそうと研究をしていること、宇宙へのエレベーターを作ろうとしていることに驚きました。



目指す職業

宇宙開発技術者  
建築士  
エンジニア  
など

## 松戸歯学部

最先端の歯科医学と高度な専門性を高める教育から、人間性豊かな歯科医師を育む

千葉県松戸市

歯学科

「歯科医師体験」を受講

実際に使われている道具を使って、歯科医師体験をしました。それぞれの道具の使い方を先生や大学生が優しく分かりやすく教えてくれたので、楽しんで体験することができました。他の人の歯を観察することに抵抗がありましたが、今回体験してみ、実際に診断をしてみたいと思いました。

また、スポーツ歯科の先生が現役のソフトボール選手やサッカー選手のマウスピースを作っていることに驚き、歯科医師という仕事にとても興味がありました。



目指す職業

歯科医師  
など

## 文理学部

人文系・社会系・理学系の3系統18学科があり、「文」と「理」の融合を特色とした教育と研究を展開

東京都世田谷区

地理学科

「立体画像をみる、役立てる!」を受講

少しずらして撮った2枚の空中写真を反射式実体鏡で見ると立体的に見えました。これが地表面の様子を記号や文字を使って平面で表した地図作りに役立てられている、ということ学びました。中1の地理で学習したことつなげて理解できました。



心理学科

「インプレッションの心理学」を受講

ある人を紹介する文章を読み、そこからどんな印象を受けるかという内容でした。使われている言葉が一つ違うだけで、印象が大きく変わるということ学びました。心理学とは科学的な実験をもとに「心」について研究する学問だということが分かりました。



目指す職業

教員  
国家公務員  
地方公務員  
など

# ICT教育

タブレット端末と  
電子黒板を使用した  
最新の学校教育を実施

平成28年度から情報通信技術を活用するICT教育を導入し、タブレット端末・電子黒板を使用した授業を開始しました。  
資料やツール、展開方法など授業の幅が大きく広がり、また生徒が能動的に意見を発信する機会が増えることで、主体的で深い学びの実現を目指します。

情報を収集・  
精査する力  
UP!

コミュニケーション能力  
UP!

勉強効率  
(自主学習含む)  
UP!

クラスの間など  
意見や回答を  
共有できます!



自習や調べ学習の際の活躍はもちろん、自ら“調べる”ことを身につけることができます。生徒たちは意欲的に自主学習へと取り組みます。

調べたものや答えを共有し、クラスメイトと一緒にその見解を深めていきます。プレゼンテーション能力も向上します。

理解力が向上し、授業もスムーズになります。手元にタブレット端末があれば自宅で復習することが容易です。



## ICTでどんなことができるのか

「調べる」を即座に実行

図や画像で  
「イメージ」を掴む

気になったものを  
その場で「保存」

情報や考えを「共有」

国語

授業中に提出した感想や解答を教員がその場で確認し、クラス全体で共有して理解を深めています。本文を電子黒板に写すことで、効率よく授業を進め、集中させることができます。

数学

宿題は解いたらタブレット端末を使って家でもどこでもすぐに提出でき、習ったことの確認も早くなります。

英語

家で撮影したスピーチの動画や、画像と英文で作った日記などを先生に送信し、チェックしてもらえます。

理科

デジタル教材(実験動画など)を電子黒板とタブレット端末に写して説明する授業や、提出物の回収、試験範囲の連絡で活用しています。

社会

電子黒板に地図・写真・資料を写して説明したり、動画を配信することで理解を深めています。

体育

ラジオ体操では動画やプリントを配信して事前に確認する反転授業を行い、マット運動では仲間同士で撮影してフォームのチェックを行いました。

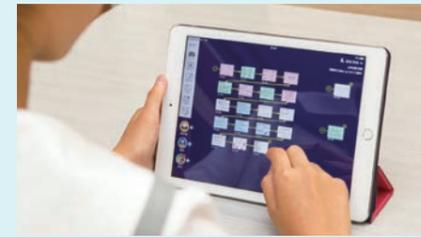
上記教科以外でできること

持ち物確認や学外活動での連絡事項の他、自己紹介や教育活動の発表、プレゼンテーションなどに活用しています。

## ICTで使用しているアプリ

### Classi(クラッシー) Classi

Classiは生徒の学習や教員の授業・進路指導などをICTを活かしてサポートするサービスです。2万本以上の教材動画を利用して反転学習をしたり復習教材を視聴することが可能です。アダプティブラーニングエンジンが導入されているため、理解度に合わせた問題を解答することができます。保護者の皆様とは、学校生活の様子や行事関係のご案内など、“情報の共有”を意識して、学校と家庭が良い連携を図るために活用しています。



### ロイロノート

ロイロノート・スクールは、子供たちが考えるのを助け、その考えを人に伝えることができるアプリです。提出された意見や解答を一斉に表示したり、複数と比較して表示したりすることができます。さらに、提出された解答を添削して、一人ひとりに返却することも可能です。また、さまざまなデータを簡単につなぎ合わせて資料を作ることができるので、生徒がグループディスカッション等で発表をする機会を多く持つことができます。

### eトレnet(イートレネット)

中学生向けのweb学習支援システム。小1～高3までの約18万ページ、100万題のプリントが収録されており、目的や理解度に応じて自分のタブレット端末で自学自習ができます。5教科以外に、英検や漢検対策問題も利用可能です。



### スタディサプリ

到達度テストを通して把握した苦手分野を、4万本以上の「神授業」動画とドリルで克服することができる学習支援システム。中3から利用します。

## ICT授業を受けてみて…



ICT教育の授業の印象は?

今までの学校にはない近代的なシステムでとても使いやすく、授業の内容がよりスムーズに頭に入り、予習・復習も簡単にできるのでうれしいです。

タブレット端末の良いところ!

- ・分からない言葉やものがすぐに調べられる。
- ・いつでも、自由に書き込める。
- ・自分が分からなかった部分をすぐにチェックし、復習ができる。

使う前と今では何か変わった?

時間が短縮できました。問題や資料を先生が配信してくれるので書く手間が減り、時間が短縮され、問題をより多く解くことができます。

## 納得の効果が得られます

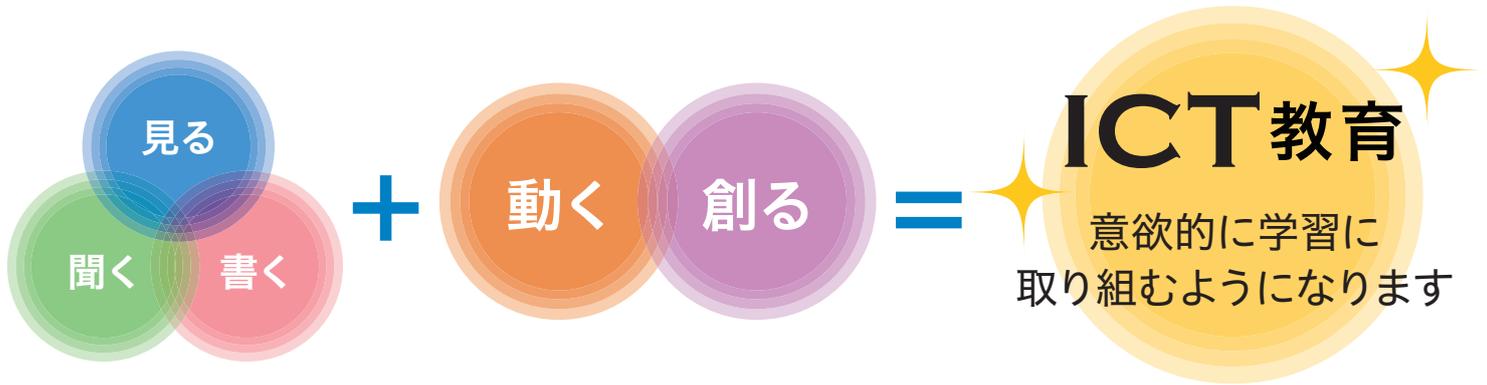
苦手な科目にも積極的に取り組めるようになりました



全国で実施された752件の検証授業を分析評価した結果では、ICTを活用して授業を行った教員の98.0%が、「関心・意欲・態度」の観点において効果を認めています。ICT活用によって生徒が集中して取り組めるようになることや生徒が楽しく学習できるようになります。さらに各教科の試験の得点や「知識・理解」や「技能・表現」の観点において高い効果が得られました。生徒に対して学力向上に高い効果があることが明らかになっています。



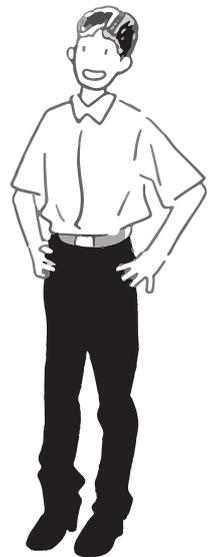
# ICT教育の魅力



## より臨場感あふれる魅力ある授業を展開



私たちはタブレット端末を使い、調べ学習や発表を行っています。日本大学をはじめ、その他の校外活動で体験したこと・学んだことを、それぞれが文字や写真で表現します。発表を聞くと、同じテーマであっても、友人たちがさまざまな視点で学んでいることに気づき、面白さを感じます。



### 先生から

タブレット端末と電子黒板を導入したことで、リアルタイム・双方向的授業が可能になりました。プレゼンテーションの機会を多く設け、生徒同士が意見を出し合い、学び合うことで、思考力・判断力・表現力が鍛えられ、教室が大いに活性化しました。また、補習授業や各種講習会だけでなく、アプリを通じて個別の質問対応などきめ細やかな学習フォローが可能になりました。

## 生徒が安心してICT機器を活用できるように



フィルタリング機能



情報のモラル教育

### フィルタリング機能

ブラウザは「BCブラウザ」を使用し、ゲームなど学業に関係のないサイトは閲覧できません。

### 情報のモラル教育

情報モラル講演会を実施し、生徒が学習の補助としてICT機器を使用するよう指導しています。

### 先生たちの情報交換会

ICT研修を実施しています。また、web上で意見交換を行い、実践事例を紹介しています。



日本大学中学校

